

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		相模原市立大沢公民館運営協議会 (第 1 回)		
事務局 (担当課)		生涯学習部大沢公民館 電話 0 4 2 - 7 6 2 - 0 8 1 1		
開催日時		平成 2 9 年 6 月 9 日 (金) 1 9 時 3 0 分 ~ 2 1 時 4 0 分		
開催場所		大沢公民館 2 階 大会議室		
出席者	委員	1 9 名 (別紙のとおり)		
	その他	3 名 (生涯学習課担当課長、他職員 2 名)		
	事務局	4 名 (館長代理、他職員 3 名)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0 人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
会議次第		1 開会 2 委嘱状交付 3 会長あいさつ 4 役員選出 5 議題 (1) 平成 2 8 年度大沢公民館事業結果について (2) 平成 2 9 年度大沢公民館事業計画について (3) 平成 2 9 年度 6 月までの事業結果について (4) 今後の事業予定について (5) 運営協議会補助金について (6) 公民館事業評価について 6 報告事項 (1) 公民館利用状況について (2) さがみはらネットワークシステムの新たな登録団体について (3) 平成 2 9 年度公民館活動費 (委託料) について (4) 大沢公民館振興計画について		

	<p>7 その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 公民館における使用料の導入について</li><li>(2) 公民館まつりにおける運営協力について</li></ul> <p>8 閉会</p>
--	---

## 審 議 経 過

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局等の発言)

### 1 開会 (事務局)

### 2 委嘱状交付

(1) 平成29・30年度任期の運営協議会委員の委嘱を館長より実施した。

(2) 委員の紹介及び事務局職員の紹介

### 3 会長あいさつ

萩原公民館長あいさつ

(1) 本日、委嘱状を交付させていただいた。運営協議会委員にお忙しい中、就任していただきお礼申し上げます。

(2) 大沢公民館事業評価について協議いただき、本年度より実施していきたいと考えている。

(3) 大沢公民館まつりのあり方について、提案させていただき、協議・検討いただきたいと考えている。

(4) 昨年、生涯学習課から説明いただいた「公民館の使用料導入に向けた検討について」意見や要望等あった件について、生涯学習課で検討した内容について説明をいただくことになっている。また、関連して意見などあればこの機会に出していただければと考える。

### 4 役員選出

事務局より議長、副議長、会計、監事の提案をし、承認された。

20:00～

中山議長が次第に基づき議事を進行した。

### 5-1 議 題

まず公民館における使用料の導入について、生涯学習課から説明があった。

[昨年の大沢公民館運営協議会の質問への回答]

(1) 減免の基準作りについては、各公民館毎に行うのか。

市で統一した基準で実施する。

(2) 有料化になると地域以外の利用者が増えてしまうのではないか。

現時点では大沢公民館の他地区利用は少ないので、有料化による変化は少ないと考える。

(3) 使用料の見込み額はどのくらいなのか。

市内の全公民館で7,000万円、一日7,000円程度を見込んでいる。

<質疑応答>

○大沢公民館の使用料は、大沢公民館で使うのか

●市全体の公民館の収入とする。

○9:00～14:00まで利用した時は、12:00～13:00は加算対象になるのか。

- 12：00～13：00 は利用対象にならない。17：00～18：00 も同様です。
  - 抽選や申し込み方法に変更はあるのか。
  - 従来どおりである。
  - 上限を決めたことは理解できるが、使用料を支払うことにより何かサービスが良くなることがあるのか。利用者側のメリットはあるのか。
  - 徴収した使用料は、老朽化の進んでいる公民館の備品等の充実に使わせていただきたい。時間区分の見直し等により、多くの人が利用しやすくなると考えている。
  - 公民館から発生するサークルについて1年間免除するということだが、もう少し長くはできないか。
  - 公民館事業から発生したサークル等については、支援していくということで概ね1年間と考えている。
  - 生涯学習の発表をする場に対し、援助する必要があるのではないかと思う。
  - 公民館施設の利用は申込み順ではないですね。
  - 抽選で利用してもらっている。
  - 使用料の導入によって、エアコンの利用制限、温度設定等変更はあるのか。
  - 基本的に環境に考慮し、利用方法等については変わらない。
  - 部屋の利用区分は、3区分しか考えられないのか。
  - 大沢公民館の施設利用時間区分についてはこの後、相談させていただく。
- 質疑終了後、生涯学習課は退席した。

## 5-2 議 題

20：30～

- (1) 平成28年度の事業結果について  
議長より p 1～8の事業報告資料について、確認いただくようお願いした。
  - (2) 平成29年度大沢公民館事業計画について p 9～  
専門部及び事務局より別添資料に基づき報告を行った。  
質疑なし。
  - (3) 平成29年度6月までの事業結果について p 11～  
専門部及び事務局より別添資料に基づき報告を行った。  
質疑なし。
  - (4) 今後の事業予定について p 15～  
専門部及び事務局より別添資料に基づき報告を行った。  
質疑なし
  - (5) 運営協議会補助金について p 19  
事務局より別添資料に基づき説明を行った。  
質疑なし
- 議題(1)から(5)まで承認いただいた。

(6) 公民館事業評価について p 20～24

事務局より別添資料に基づき説明を行った。

〈質疑応答〉

○評価者は、公民館で指名するのか。

●公民館で指名するかなど、この会議で検討したい。p 25に素案がある。

○評価対象事業は「まつり」で考えているのか。何故「まつり」を選定したのか。

●各専門部の代表的な事業を考えた時、「まつり」を第一に考えたもので、検討する上でのたたき台と考えて欲しい。

○まつりの必要性は特に感じているので、評価のやり方を考える必要はある。評価でBランク以下になり、仮に事業の廃止になるようなことになれば大変残念である。進め方の工夫が必要になる。

●運営面で検討する良い材料となるように考えていきたい。

○当面はこれで良いと思う。評価が出ると、利用者への報告が必要になる。

公開する方法が重要になる。例えばホームページ等で公表するとか。

●(館長) 結果は館区内の住民へ知らせる必要があると考えている。内容・方法も含め、委員皆さんと勉強をしながら考えていきたい。

○各事業評価に運営委員が3名ずつ入っているが、具体的に誰が出るのか。

●事業評価について実施が承認されたら、p 25の具体的な素案について、人選も含めて検討していきたい。

○仮に9名だと、評価委員にならない人も出てくるのか。

○部員は一生懸命事業を行っているのに、他の人に評価されるのは複雑な気持ちである。怖いところがある。

●一生懸命やっていたら、悪く評価されることはないと思う。事業を振り返り、見直す部分で事業評価を利用して行けたら更により良いものになると考えている。

質疑応答の後、大沢公民館評価委員会設置要項(案)は承認された。

21:00

平成29年度事業評価想定(素案)について事務局より説明を行った。

p 25～26

○専門部の事業を、専門部員で評価しているように見えるが。

●そのように取られないよう、2次評価者に部員以外の運営協議会委員に入ってもらおうことを考えている。

○人選について提案するが、学識経験者・公募委員の方々が、公平な立場で評価出来ると考える。中心に入ってもらえると良い。

●運営協議会の9名の委員に、2次評価者を担ってもらおう考え方で進めてよろしいか。事務局(案)として3事業それぞれ3名、計9名を選出した。

質疑応答の後、次の事務局(案)で了承された。

なお、日程等の詳細については、後日、担当者からそれぞれ通知等でお知らせすることとなった。

#### 事務局（案）

運協文化部担当A：大貫英明、運協文化部担当B：土屋弘子、運協文化部担当C：中里美和子、運協青少年部担当D：駿河義範、運協青少年部担当E：駒井洋子、運協青少年部担当F：八木公治、運協体育部担当G：相沢努、運協体育部担当H：田上義敏、運協体育部担当I：笹野和子

### 6 報告事項

#### (1) 公民館利用状況について

事務局より別添資料に基づき報告を行った。

質疑なし。

#### (2) さがみはらネットワークシステムの新しい登録団体について

事務局より別添資料に基づき報告を行った。

平成29年3月の大沢公民館運営協議会に報告以降、3団体の新規登録があった。

質疑なし。

#### (3) 平成29年度公民館活動費（委託料）について

事務局より別添資料に基づき報告を行った。

質疑なし。

#### (4) 大沢公民館振興計画について

館長より別添資料に基づき報告を行った。

質疑なし

### 7 その他

#### (1) 大沢公民館における施設利用時間区分について p 31～32

表3～5 大沢公民館の貸出施設の使用料を想定した利用時間区分について、事務局案を提案した。

参考として6月3日に大沢公民館利用者懇談会を開催し、概ね原案で承認されたと考えている。ただし、1年間運用して仮に使い勝手が悪いようであれば、変更も可能であると確認した。

〈質疑応答〉

○午前・午後の利用で、午後1時間しか利用がなかった場合、その時間分だけ収めれば良いのか。

●12：00～13：00については利用料は発生しないが、午後の部分は区分（コマ）で考えていく。

○例えば、料理実習室の場合、300円+400円ということですね。

●そのとおりです。

○9：00～10：00しか利用しなくても、3時間分か。

● 3時間分です。

質疑応答の後、大会議室及び多目的室を5区分とする原案で承認された。

(2) 公民館まつりにおける運営協力について（文化部長提案）

○昨年度よりお願いしてきているが、文化部員が今まで中心に公民館まつりを運営してきたが、決定事項や実施することなど負担が多いため、今後は運営協議会やサークル等に協力していただきたい。特に運営協議会委員については企画や運営に加わって欲しい。

●地域の人達が公民館まつりの運営に関わっていただき、助け合い協力し合う「まつり」にしていきたい。

○公民館まつりを実施するにあたり、現状、実行委員会組織で実施していると思う。一緒に様々な団体が活動しているのではないか。

○運営協議会が中心にというのは、少し考え方が違うのではないか。運営協議会の規約から見直す必要が出てくる。

○実行委員会ですまずは協議し、運営協議会に協力して欲しいという話であれば少し理解できる。

○運営協議会委員にやってくれというのではなく、開会式等で、来賓という形で参加するのではなく、運営側に立って参加して欲しいと考えている。

○青少年部事業は多くが実行委員会で、企画・運営を早い時期から実施している。各々の専門部の事業に協力はするが、実行委員会から運営協議会委員が参加するのは大変だと思う。

●（館長）文化部として認識の共有を望んでいる。意見をいただきながら、実行委員が準備して行く流れに変えていくことが必要である。例えば、実行委員会1回目を10月頃に開催し、模擬店部会、展示部会、ステージ部会、総務（運営）部会に分け、早めに内容を検討する。新しい工夫が必要であると考えている。新しい団体も取り入れる。文化部が中心に運営してきて大変だったと考える。全部に加わらなくても協力してもらえるような改革が必要に思う。

○組織の見直しは必要である。他の専門部の人も加わることを考え、準備していたら良い。

○当日、公民館まつりをどのように開催しているのか、運営協議会委員が見ることは大切だと思う。

○運営協議会は、実施主体ではなく、審議会的な位置づけであると理解している。

○本日、結論は出ないが、少しずつ検討して良い方向性を見出していければいいと思う。

21 : 40

8 閉会あいさつ

吉村副議長あいさつ

以 上

## 大沢公民館運営協議会委員出欠席名簿

	氏 名	所 属 等	備 考	出欠席
1	萩原 偉史	公民館長	会 長	出 席
2	塚田 一	小学校長代表（大島小）		欠 席
3	五十嵐広行	中学校長代表（大沢中）		出 席
4	中山 光明	地区自治会連合会代表	議 長	出 席
5	大貫 英明	地区自治会連合会代表		出 席
6	吉村 幸弘	地区社会福祉協議会代表	副議長	出 席
7	伊藤 強	地区子ども会育成連絡協議会代表	会 計	出 席
8	相沢 努	地区親茶会連合会代表		出 席
9	駒井 洋子	地区交通安全母の会代表		出 席
10	河野 安孝	小学校 PTA 代表（大島小）		欠 席
11	山本 理江	中学校 PTA 代表（大沢中）		欠 席
12	藤井美貴子	公民館文化部代表		出 席
13	土屋 弘子	公民館文化部代表		出 席
14	久保田克司	公民館体育部代表（スポーツ推進委員）		出 席
15	田上 義敏	公民館体育部代表（スポーツ推進委員）		出 席
16	大和田美代子	公民館青少年部代表（青少年指導員）		出 席
17	元井 のりみ	公民館青少年部代表（青少年指導員）		出 席
18	鈴木里恵子	地区健康づくり普及員	監 事	出 席
19	駿河 義範	公民館広報委員会代表		出 席
20	八木 公治	学識経験者		出 席
21	中里 美和子	学識経験者		出 席
22	三上 道子	学識経験者		欠 席
23	笹野 和子	公募委員		出 席